子どもの村の遊具更新

令和4年9月13日



(1) きっかけ(令和2年度)

- ○子どもの村では遊具の老朽化が進行中。特に大型滑り台は老朽化が著しく、使用中止とした。
- ○県は現況遊具の修繕は困難と判断。<u>遊具の更新に併せ、</u>障害のある子もない子も一緒に遊べるイン クルーシブ遊具の採用を決定。



大型滑り台全景(現在使用中止)



(過去の利用状況)

(2)子どもの村 遊具更新の検討経緯(令和3年度)

- ▶ インクルーシブ遊具 設計着手
- ▶ 明石市関係部局とインクルーシブ遊具について協議 :
- ▶ 障害者支援団体等へのヒアリング

令和3年度

STEP1・・・更新計画案について意見ヒアリング

STEP2・・・ヒアリング結果を計画に反映

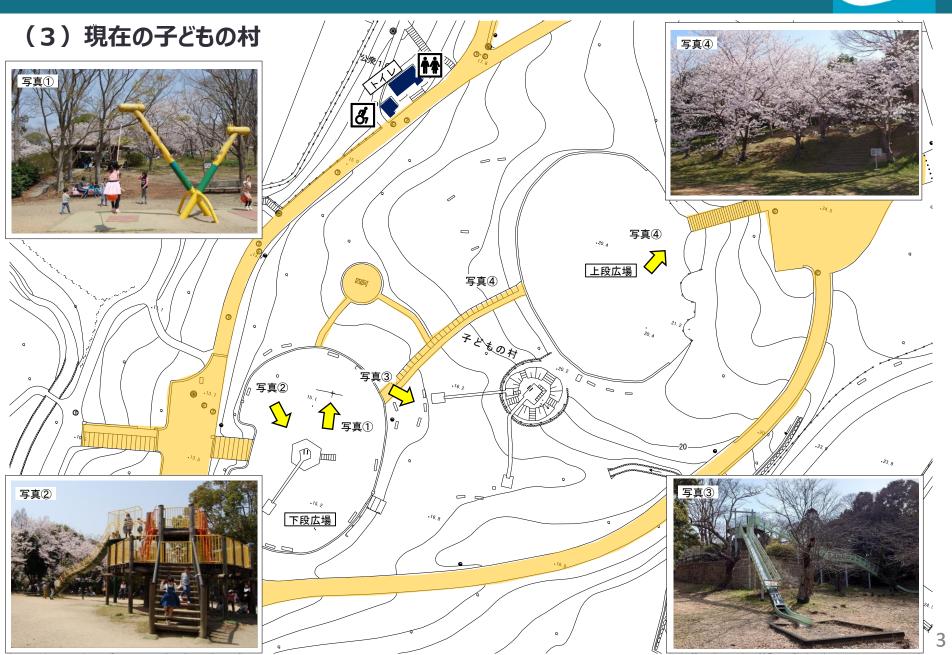
STEP3・・・修正案について、意見ヒアリング

▶ 設計完了(更新計画確定)

【ヒアリング先】

- ・明石市地域自立支援協議会こども部会
- ・明石障がい者地域生活ケアネットワーク (135Eネット)
- ・明石市肢体不自由児父母の会
- 子どもの村であそぼう会
- ·私立 牧羊幼稚園
- •私立 明南保育所
- •市立 明石小学校
- •公園利用者













(5) ヒアリング意見への対応

- ○子どもの村における遊具更新に関し、樹木伐採への反対に加え、トイレや駐車場からのアクセス等について、課題意見が寄せられた。
- ○これを受け、子どもの村の整備方針(遊具更新計画)を修正する。

分類	意見要旨	修正案1 (規模縮小)	修正案 2 (規模最縮小)	修正案3 (更新とりやめ)
樹木伐採	鳥がよく集まる場所なので、 伐採ではなく 剪定で対応して欲しい。	上下段広場を接続する園路の整備を取り止め、 <u>伐採本数を29本から12本に削減</u> する。	案 1 に加え、遊具更新を下段広場に限定し、 <u>伐採本数を4本まで削減する。</u>	現在計画している インクルーシブ遊 具等の更新を行 わない。現在使用中止の
トイレ等	トイレのアクセスを考える必要がある。トイレに失敗したときに着替えられる施設が必要。	下段広場と近傍トイレ※を最短接続(移動距離約70m)する園路を整備する(当初計画まま)。 ※令和3年度改修済み。多目的トイレにはおむつ替え台や、着替え等で使用するフィッティングボードを整備済。		大型滑り台は撤去
駐車場	駐車場からア クセスしやすい 場所に整備し て欲しい。	子どもの村北側のバックヤードに身障者用駐車場を複数台分 <mark>新規整備</mark> する。		



